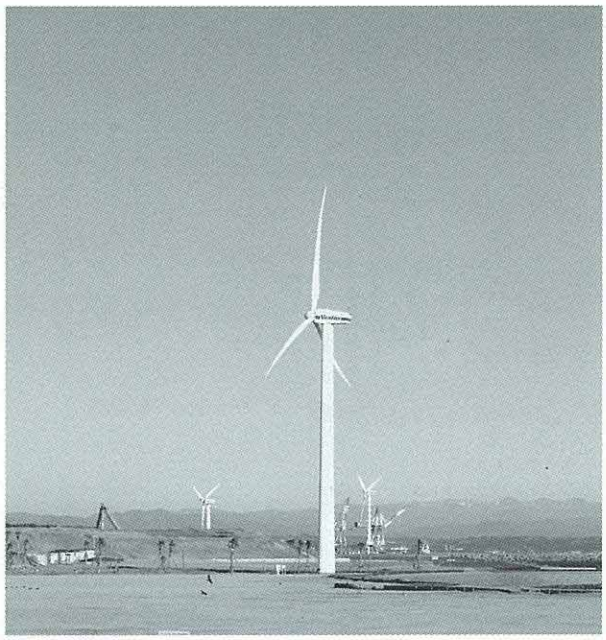


問 観光費中、土地購入費に1、300万円が計上されているが、所有者は

答 御前崎無線方位信号所跡地を購入するもので国有地である。

問 付近の荒廃地利用について、具体的な考えは

答 国民宿舎跡地は潮騒公園、B&Gの土地は駐車場として整備する。遊歩道もあるので、今回購入する土地も含めて一体的な利用ができる施設を検討したい。

問 風力発電施設の稼働状況と今後の見通しについて説明を

答 本年1月25日から稼働していないが、原因は落雷によるコイル部分の損傷で、保険対応で本年9月末には修理が完了する見込みで、稼働後は従前どおり売電できる。

問 止まっていた期間の補償は、保険で出ないのか

答 加入している保険ではその補償はない。

問 風力発電施設が止まっていたことにより売電収入はいくら減額となったのか

答 年間2、000万円の売電収入が見込まれるので、約1、000万円の収入減になる。

問 市道整備事業に3、616万円が計上されているが、当初予算で計画した事業の進捗状況と今回の補正が関係あるのか

答 今回の補正は、合戸地区の企業進出に関連して市道の測量設計管理業務委託料と下岬地区の中段坂の避難道にかかる経費が確定したことに伴う土地購入費及び白羽地区の市道の経費が確定したことに伴う物件補償費である。なお当初予算で計画した事業の進捗状況は概ね35%程度である。

問 当初予算に計上された生活環境整備事業の進捗状況は

答 工事費ベースで現時点4、000万円程を執行、当初予算で計画した建設課の事業は60%程度の進捗状況である。

文教厚生委員会

平成18年度一般会計歳入歳出予算の補正（第1号）のうち、市民部・教育委員会の所管に属する事項について

問 図書館費の人件費1、230万円の減額理由について

答 人事異動と職員1名が休職したことによるもの。

問 体育施設費で、市単工事費1、000万円について

答 「市民プールぷるる」のサウナ室の改修で、赤外線方式からストーブ方式に変更、併せて劣化した壁板を取り替えた。更に2階のサウナ室の壁の補修をした。

問 民生費で人件費の補正が多いのは

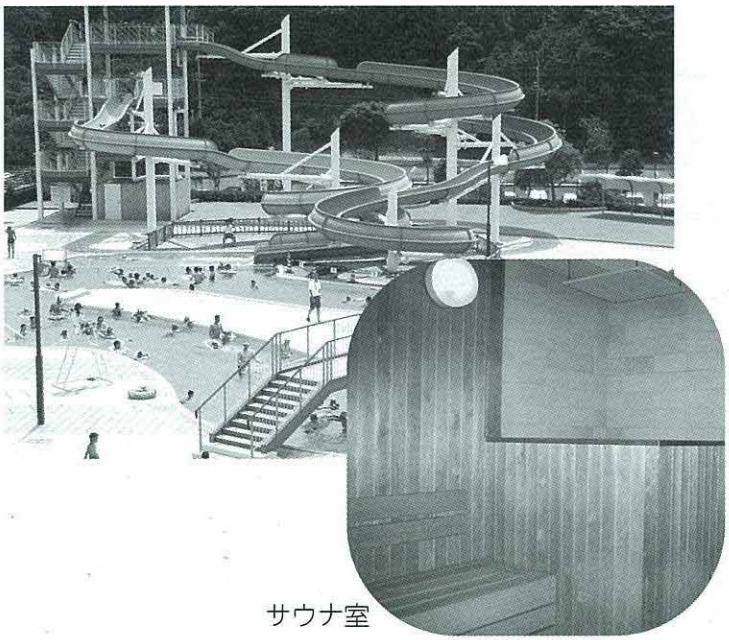
答 人件費は9月補正でお願いするというもの。包括支援センターの設置や社会福祉課職員1名増員によるもの。

問 精神障害者福祉費で、給付費扶助費の対象者は、実施時期は

答 「ひまわり共同作業所」が対象で、対象者は5名で半年分を予算計上している。

問 病院費2、000万円について、財源内訳の変更理由は

答 電源立地地域対策交付金事業が承認されたことで、一般財源から国庫支出金に振り替えたもの。



サウナ室